けやき歯科診療所通信(令和3年7月)

「コロナとの闘いの1年を振り返って」 けやきスタッフ有志のおしゃべり

・コロナが始まった時はマスクやアルコールが品切れになって 予防衣やフェイスシールドも入手困難だったよね。 それで、みんなでテレビやネットの情報をたよりに手作りしたことは、



・感染防御の身支度は手間がかかって大変。特に夏場は暑くて汗だくになりました。

やっと手に入れた N95 マスクは息苦しくなった。でも慣れてきました(笑い)。

・以前から導入したいと思っていたチェアごとの口腔外バキュームの設置、



今となっては懐かしい。

大型空気清浄機・紫外線殺菌庫など感染対策の補助金の おかげで購入できました。

・診療前に体温・体調チェックなど、負担もあったけど、 職員も患者さんも感染者が今のところ出てなくて 本当に 良かった!



・施設入所の患者さんは一年以上外出禁止が続き、歯科定期検診にも来られない状態 なので、親御さんからお口の状態が心配だと言われます。

- ・けやき歯科の麻酔診療に使う薬剤のプロポフォールですが、コロナの重症者の人工呼吸器、エクモ使用で の使用量が増えたため、世界的な品薄状態になり、注文しても欠品・入荷未定になり驚きました。改めて コロナの及ぼす影響の大きさを感じました。
- ・ワクチン接種の予約システムに当初は混乱があり、どうなるかなと思っていたところ、 新宿区の歯科医師会と JCHO 東京新宿メディカルセンターのご尽力でみな早期に接種でき 感謝・感謝です。
- ・目まぐるしく状況が変わっていった1年でしたが、改めて歯科診療で感染対策を見直すきっかけになり、 勉強になりました。
- ・早くコロナが落ち着いて、去年はできなかったけど、みんなが揃って顔合わせできる忘年会がやれると いいな。(賛成!)

